

自由律俳句

おおくさ編集室選

ハイタツチとパイパイが好き帰って行く赤い靴	生山 渡辺 圭子
ハウスの中の野菜九種類元気な証	印賀 久代 幹子
酷暑の太陽恋しくもあり今日この頃	神戸上 柴田 篤子
台風の前倒しした孫との過密スケジュール	茶屋 藤原 寿郎
台風去りほつと茗荷の藪の黄色なりぼん	茶屋 小林 道子
南瓜の花が私の小さな体丸ごと包む	茶屋 木山 輝子
入道雲もあまり見ず暑い夏も過ぎ立秋	茶屋 岸本 治枝
白菜を蒔いて大根を蒔いて去年と同じ夏の終わり	茶屋 長谷川由美子
立秋は過ぎた猛暑に咲くむくげの花	生山 弓場 里恵

  

シャボン玉追いかけて曾孫の声高し	神戸上 笹間 玲子
露けしやモンぺぬらしつ畑へと	宮内 田辺登志美
夏木立木漏れ日さしぬ静寂さ	宮内 船越 裕子
浅漬けの音もすがしや今朝の秋	豊栄 花倉美佐子
雲一つなき炎暑の日々は心して	宮内 木村萬佐子

俳句

駄句駄句会編集室

短歌

何気なく これプレゼント 孫娘  
 鋳で仕上げた 重き文鎮  
 大正に結ぶ草鞋のほつるるも  
 ゆつくり行こう令和の道を  
 旭川ロマン流れる高瀬舟  
 岸に燃ゆ咲く曼珠沙華

下石見 浅川 三郎  
 宝谷 横谷 秀子  
 阿毘縁 木村 民子

編集後記

町制60周年記念書籍「日南X」がついに発売開始となりました。日野町を舞台にした「TATARA」、江府町を舞台にして「天の虫」に続く日野郡三部作のラストの作品です。今回の作品はミステリーですが、日南町とミステリーが結びつかないという方も多いかと思えます。しかし、物語全体はもちろんフイクションですが、日南町の地名がたくさん登場するのでもあって、本当にこんなことがあったのではと感じさせる、リアリティーのある作品になっていると思います。

また、今回の作品はただ事件を解決するだけのようなミステリーではなく、そこに至るまで、なぜこんな事件が起きてしまったのかの人間模様も読みどころになっています。季節もちょうど秋めいてきました。作者の松本薫さんが、日南町のために書かれた作品です。秋の夜長に読んでみてはいかがですか。

読書の秋 日南X ぜひどうぞ

問 役場企画課 82-1115

お詫び 広報にちなんお詫びと訂正

広報にちなん8月号におきまして、日南病院事務部長の福家さんの読みに誤りがありました。お詫びして訂正します。

誤 ふけ としき さん ↓ 正 ふけ ひさき さん  
 9月号においても、福栄女性消防団の方の読みに一部誤りがありました。お詫びして訂正します。

誤 なごせ みゆき さん ↓ 正 なごし みゆき さん  
 9月号の広報文芸「天の川宇宙のロマン」さらめきし 織姫王子 一度の逢瀬」の読み手が誤っておりました。お詫びして訂正します。

誤 宝谷 横谷 秀子さん ↓ 正 阿毘縁 木村 民子 さん

「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意志を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えていきます。

日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。サークル年会費 1500円

10月の日程

10月6日(日) 14時~15時30分  
 場所 文化センター

【お問い合わせ先】

石田由香里 (080030529933)  
 浅野 博美 (09097341887)

「消費税10%」

「使う」



指と輪指で左手の親指を2回前に出す。

「税金」



親指と人さし指で作る手前ひねって指を開く。

「10」



右手の人さし指を1本たてる。第1関節からあげる。

「%(パーセント)」

右手の人さし指を使って「/」を書き右手の親指と人さし指で作った輪を2回上下させる。

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

